



東京電報電話局

社主工高會社保護署則

901



14
A1049



起立工商會社保護畧則

起立工商會社ノ人タルヤ皆墺國博覽會出品ノ為ニ最盡
力ニ事務官ニ隨行シテ墺國ニ赴キ本邦物産ノ外國人ノ
珍愛需用ニ應ズヘキト應セサルトラ熟知シテ將來益製品
ノ精良ヲ勸メ以テ輸出ノ數ヲ增加セントス然ルニ英墺兩國
ノ豪高ヨリ博覽會出品ノ如キ精良品ヲ永ク輸送シ得ニ
テヲ乞フヲ以テ之ヲ此會社物品製造ノ起手ト為サシム其
勸業ノ誠意之ヲ實際見ルトコロニ得テ其人モ亦正實謹
行カメテ大ニ國ニ益アラシムヲ望ム本局其意ヲ善シ能ク
保護シテ終ニ施行セシム之ヲ保護スルノ畧則左ノ如シ

大正十一年四月
隈侯爵邸寄贈

博覽會事務局

博覽會事務局

才一

會社起立人三名本局用達ヲ命スルハ英澳兩國ノ商會エ
副總裁佐野常民ヨリ言送レル事アルノ外將來本局ノ
趣旨ヲ遵守シテ勉勵セント欲スル存キニ依ル自今以後本
邦中名稱アル物品ヲ出產スル地ニ於テ墾國博覽會出品
有無ニ拘能ク起立人ト同一ニ戮カシ其地ノ產ヲ成ニセント
欲スル人アリテ起立人熟議シ本局ニ出願スル寸ハ其當否ヲ
審理シ入社ノ時或ハ用達ヲ命スルコトアルヘシ總テ用達ヲ命
スルモノ素ヨリ皆會社真起ノ基本ニ依トコロナルヲ以テ本局
ヨリノ支給ナシトス

但會社中ニ加入スルモノアル時ハ東京府ノ許可ヲ得ル^其定
則ニ從フ

才二

社中毎月ノ會計出納ト製品ノ原價賣價其當否ヲ點
檢議定ス

才三

社中ノ物品ヲ製作スル職工ノ勤惰製品ノ精粗ニ於テ沙汰
スヘキ事故アル時ハ直決ス

才四

會社ヨリ我邦ノ商店ニ轉賣スルモノハ檢セス外國若クハ居

專令見會社事務女子局

留外國人ニ賣賣スルモノハ製成ノ時或ハ検査ス

才五

英國アレキサンドルバークノ社中ニ賣賣スル物品一々検査スルト
雖氏破損等アル寸其責ヲ受ケス

才六

會社物品製造ノ事ニ因テ或ハ本局ヨリ各地ニ下命スルヲ
請フ寸ハ本局ニ申シ決ラ局長ニ取テ後發行ス若官員
出張ヲ請モ亦同シ而シテ官員ノ旅費及襍費等ハ總テ
會社ヨリ辨納セシム公事旅行ノ官員ニ兼托ス寸ハ此限ニア
ラス

才七

社中人員ノ内本局用ニテ旅行セシムル有ル寸ハ定則ノ旅費
日當ヲ支給スヘシ

才八

會社物品製造所ニ職工教導ヲ製品檢知ノ為ノ掛官
員時々巡廻シ或ハ一時詰切ルトモ其月給費用ハ總テ會
社ニ管セス

才九

會社ニテ製造スル物品官用ニ供スル寸ハ會社ヨリ之ヲ買得
ベク直ニ製造所ヨリ買取ルベカラス

專心會社事務

才十

會社製造ノ物品中許多ノ需用ヲ得テ販賣ノ數ヲ增加
シタル寸ハ其品ヲ製セル職工ニ相當ノ褒金若クハ賞品ヲ
與フベシ其費用ハ會社利益金中ヨリ辦納セシム

中興會事